

# 仕掛けを投げたら魚を寄せよう!

ウキを眺めてアタリを待つウキ釣りですが、寄せエサを使えば集魚効率がぐんとアップ! こまめに寄せエサを撒いて、魚を寄せつつ食いも高めちゃおう。



手首を使って振り込むといいよ!

2



きれいに付けようね!

しっぽを取り、エサの形に沿ってハリを通します。ハリがきれいに隠れている状態がベストです。



寄せエサは一度にいっぱい撒くより、何回かに分けると効果的!

仕掛けを振り込みます。下からふわりと投げると、静かに水面へ落とし込むことができます。



ポイツ!

3

ポイント

ウキの近くに寄せエサを撒いて魚を集めます。濁りの煙幕がくわ寄せエサに届くように。

寄せエサには「堤防まきえ」を使えば、袋を開けてそのまま握って使える。



4

ウキが水中に引き込まれたら竿を立ててアワセます。最後にぐいっと上げればナイスフィッシュ!

## おすすめアイテム



しっかりした身でハリに付けやすい ●堤防族(アミ) 50g (くわせエサ)



にぎって撒くだけでどんどん寄る ●堤防まきえ 700g (寄せエサ)



小粒のオキアミだから食いがいい ●くわせオキアミアジS 60g (くわせエサ)

2つに分かれるダブルパックでとっても便利!!



おめめがキュートなメジナ君!



メバル



メジナ (フレックロ)

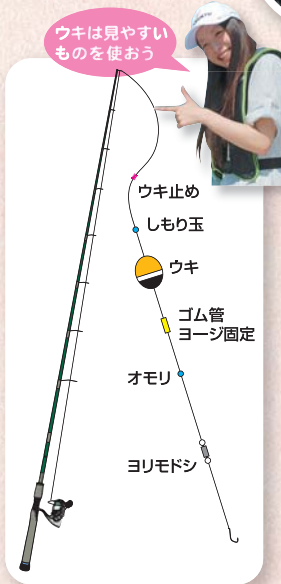


ウミタナゴ

# ウキ釣り

ピクピクッと動けば、ウキウキわくわく♪

ウキは見やすいものを使おう



魚のアタリがひと目でわかるウキ釣り。エサに食い付くと、目印になるウキがピクピク。「キター」と思わず声を出してしまうでしょう。この釣り方で狙える魚はバラエティに富んでいます。おもにメバルやメジナにウミタナゴといった、堤防を住みかにして居る魚たちがターゲット。群れてエサを追ってきて、次々と釣れることも。仕掛けは、市販のウキ釣りセットを使えば手間がかからず楽チン。その日の状況によって、ウキやハリ、オモリ

などの大きさを替えると釣りやすくなったりするので、何種類か用意しておくも役立ちます。エサは、魚を集めるための寄せエサと、ハリに付けるくわせエサがあればカンペキ! 魚と出会うチャンスを増やすには、マルキューの「堤防まきえ」を寄せエサに。がっばり食わせるには「くわせオキアミアジS」や「堤防族(アミ)」を使えばこわいものなし。準備ができたなら仕掛けを投入します。着水したあと、ウキの近くに寄せエサをポイツ。たちまち食い気のある魚が寄ってきて、くわせエサにバクッと食いつくはずですよ。